

IPv6時代のIPv4を考える

いんなみてつや
BBIX株式会社

July 8th, 2010
JANOG26 in YEBISU

IPv6の時代!?

- きっと来る。。。と、信じることにします。😊
- 今回は、勝手に“IPv6 (Only) のインフラを使う時代”のこととさせていただきます。
- 来年からフレッツネクストで、Address持込みでIPv6な足回り(アクセス網)が使えるようになります。

サービスプロバイダーの事情

- 本当の“IPv6の時代”は、IPv4がいらなくなるときかもしれません。
- でも、当面はIPv4はやめられません。
- しかも、IPv4 Addressは確実になくなってきています。

と、言うことで、

- ✓ IPv6 Onlyのインフラを使ってIPv6 インターネットへの接続サービスを行う。
- ✓ 同じIPv6インフラの上でIPv4 インターネットへの接続性も提供する。
- ✓ 残り少ないIPv4 Addressを効率よく(節約しながら)使う。

v6インフラ上でのIPv4

- いろいろなテクノロジーがあります。
 - ✓ Dual-Stack Lite (DS-Lite)
 - ✓ Locator/ID Separation Protocol (LISP)
 - ✓ Mobile IP (MIP)
 - ✓ Stateless Address Mapping (SAM)
- パネラーの皆様に、技術概要と適用例をご紹介します。
- 可能な限り、サービスの特色を出しやすく、低コストで、さらにIPv4 Addressを節約しやすいとうれしいです！

パネリストのご紹介

日本アルカテル・ルーセント株式会社
鹿志村 康生

シスコシステムズ合同会社
小川 怜

ジュニパーネットワークス株式会社
河野 美也

ソフトバンクテレコム株式会社
松嶋 聡